

粟島秋衣 アキイ 小説家、脚本家、相撲評論家。明治九年四月五日東京生れ。昭和二十五年十一月六日歿（八六—九五）。舊姓川村、本名山之助。筆名マコト。大關綾瀬川山左衛門の次男。明治二十一年國學院國文科卒。朝日新聞社入社、相撲記者として観戦記執筆。二十九年退社、同年與謝野寛の東京新詩社社友。次有樂座、近代劇協會等の公演俳優として参加、また自ら一座をも興す。もう脚本、新講談、小説等創作活動。俳優粟島すみ子の父。

著書『長風萬里』（宮本花城合著、明治二十年十一月二十一日水野書局）、中絶秋香著『新體詩歌自在』（本名、高橋龍雄、宮本静共補助、明治二十一年十一月二十一日博文館）、『文壇の三偉人（國學者中の二小説家）』（粟嶋秋衣名、明治二十二年十一月五日二國書房）、『大和物語詳解』（本名、井上覺藏共著、明治二十四年八月十五日誠之堂書店）

「中等教育和漢文講義」、『詩人兼平』（明治二十四年十一月六日鳴皇書院）、『現代百人歌・第四編』（合著・新聲社編、明治二十五年八月二十日新聲社）、『日本人名辭典—附假作人名辭彙』（本名、編、明治二十七年六月二十日板倉屋書房）、『日本美人史』（明治二十九年七月八日會友館）、『世界の美人圖』（明治四十一年六月五日精華堂書店）、『情話痴人行脚』（大正八年四月二十八日鈴木書店）、『松五郎捕物帳』（昭和七年十一月五日大阪・松光書院）、『補物怪談幻の毒』（昭和十五年十月五日大阪・忠文館出版部）『讀切文



『松五郎捕物帳』（昭和七年十一月五日大阪・松光書院）、『補物怪談幻の毒』（昭和十五年十月五日大阪・忠文館出版部）『讀切文

「薄」）、『文学吉捕物秘帖』（昭和十

五年十月十五日本阪・大衆文艺社）、

『早稲  
名人彦六捕物秘帖』（昭和十六年

七月）二十五日本阪・大衆文艺社）等。

文献、栗嶋すゑ子「父狭衣の思い出

出」（昭和二十八年七月）二十台文学

散歩友の会事務局『文学散歩』十八号掲載）等。

